

乳がん手術予定・術後の患者さまへ

当院では、乳がんの手術をうけられた患者様の定期的な診察を、「地域連携パス」を用いて地域の連携病院と協力して行っております。

「地域連携パス」とは、地域のかかりつけの医師と広島市立安佐市民病院の医師が、あなたの治療経過、術後経過を共有する「治療計画表」のことです。

連携医療機関一覧をお渡ししますので、一覧の中からかかりつけ医を選んでください。退院後の外来受診時におひとりずつにお渡しする「わたしの手帳」と「地域連携パス」にそってかかりつけの医師（連携医療機関）と当院の医師（基幹病院）があなたの治療を協力して行っていきます。

お身体の状態が落ち着いているときの投薬や日常診療はかかりつけ医（連携医療機関）で行い、専門的な治療や検査については当院（基幹病院）で行います。

なにかご心配な事がありましたら、まずはかかりつけ医に相談してください。休日や夜間等でかかりつけ医を受診できない場合は、当院で対応致しますので遠慮無くご連絡ください。

「地域連携パス」と「わたしの手帳」を活用することで、患者さまの視点に立ち、どこへ行かれましても皆様の病状にあった質の高い医療の提供できる乳がん治療の体制づくりを目指しております。また、患者さまにとりましても長い待ち時間や通院時間の短縮などのご負担を軽減するだけでなく、ご自身の治療計画や経過をかかりつけ医と共有することで、風邪や高血圧などの日々の診察を受けるうえでもメリットにつながる事が期待出来ます。

是非ご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願い致します。

【地域連携パスの流れについて】

- ♪ 入院までに医師より説明があります。
- ♪ ご希望のかかりつけ医をご家族とご相談のうえお決めいただき、入院されたときに担当看護師にご報告をお願い致します。最終的には担当医師と相談で決定致します。
- ♪ 退院後、当院を受診された時、「私のファイル（わたしの手帳と地域連携パス、説明用紙などが入っています）」をお渡いたします。手術後に治療の方針が決まりましたら、かかりつけ医との連携となります。
- ♪ 安佐市民病院（基幹病院）には2年まで3ヶ月ごと、5年までは6ヶ月ごと、5年～10年までは1年ごと受診し検査を受けて頂く予定です。
- ♪ ホルモン療法などの処方が必要な場合は、かかりつけ医での処方となります。
- ♪ かかりつけ医には紹介状と「私のファイル」を持参で受診をお願いいたします。
- ♪ 「私のファイル」は今後の検査データー保管ファイルとしてもご利用ください。

※ 退院後、ご不明な点がございましたら、外科外来まで問い合わせお願い致します。当院の検査や予約変更時は外科外来にご相談ください。